

2024年度

岡山大学薬学部

総合型選抜

[小論文] 試験問題

注 意

1. 問題冊子は1冊（2ページ）、解答用紙は2枚、下書き用紙は4枚です。
2. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等により解答できない場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
3. すべての解答用紙に受験番号を必ず記入しなさい。
4. 解答は、解答用紙2枚（その1、その2）の指定されたところに、横書きで書きなさい。
5. 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は必ず持ち帰りなさい。

問 題

以下の文章を読み、問 1 および問 2 に答えなさい。

薬剤 A は、肝臓病の治療薬で、患者 B は、毎日、薬剤 A の錠剤を飲む（経口服用）ことで治療している。1 年前にこの薬を飲み始めて、肝機能検査の結果は、しばらくの間、良好であった。しかし、2 か月前から肝機能検査の結果が徐々に悪くなり、今月は、薬剤 A を飲み始める前と同じくらいに悪化した。患者 B の”かかりつけ”薬剤師 C は、他の薬剤の影響を疑い、患者 B に、薬剤 A のほかに何か薬を飲んでいないかどうかを尋ねたところ、「薬は飲んでいないが、2 か月前から健康に良いとされているサプリメント D を薬剤 A と一緒に（同時に）飲んでいる」とのことであった。そこで、薬剤師 C は、サプリメント D について調べたところ、サプリメント D そのものは、肝臓の機能に影響を及ぼさないことが分かった。

問 1 患者 B の肝機能悪化の原因が、サプリメント D にあるとした場合、どのような可能性が考えられるか。4 つの可能性を考え、400 字程度で述べなさい。なお、次ページに示す、図. 経口服用後の薬剤 A のからだの中での動きを参考にしてもよい。

問 2 あなたが問 1 で答えた 4 つの可能性のうち 3 つを選び、それらが実際に肝機能悪化の原因となっているか否か調べるにはどのようなことをすればよいか、600～800 字で、述べなさい。ただし、手術を要するものは除外すること。

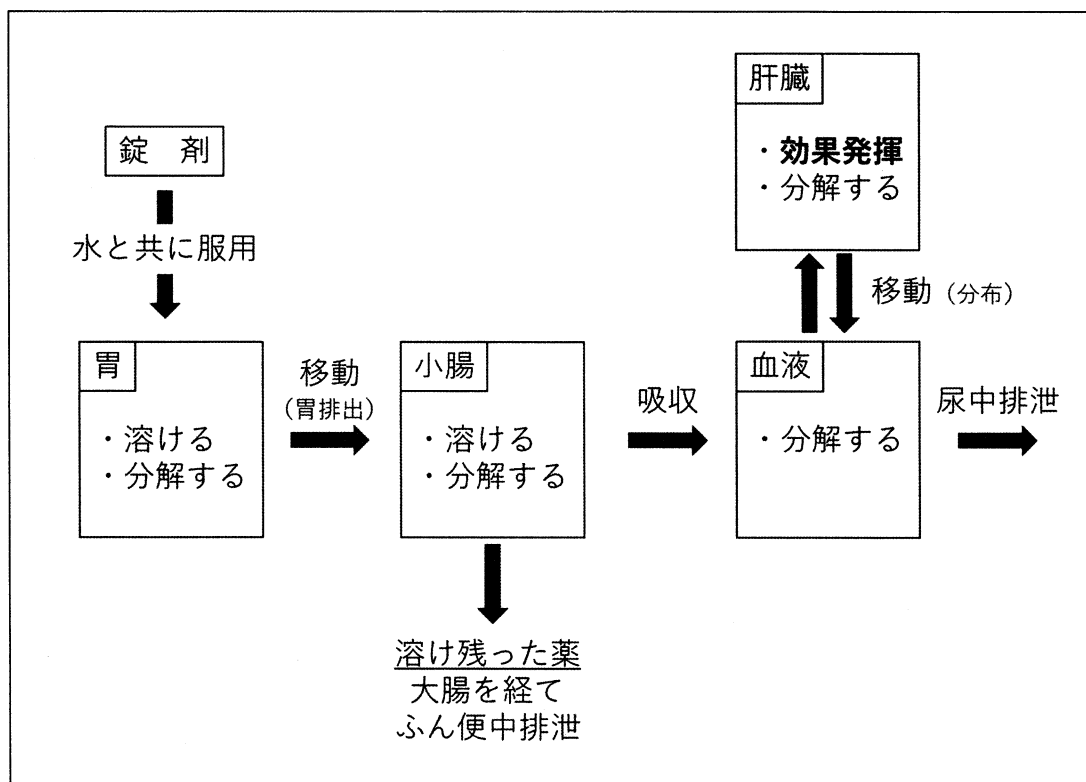


図. 経口服用後の薬剤 A のからだの中での動き

薬剤 A は、水と共に服用された後、胃→小腸→血液→肝臓と移動し、肝臓で効果を発揮する。薬剤 A は、水に溶けた後に、小腸から徐々に吸収される。また、薬剤 A は、血液中などで徐々に分解され、分解されると効果を発揮できない。